

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

0000 0463

内閣
文
第七十九号

東京文理科大學

六月二十八日決裁
三十日指令

仰決裁

内閣總理大臣

内閣書院藏
鈴木

內閣書記官

庶第
一
四
號
ノ

昭和五年六月二十四日

東京文理科大學長 大 瀨 甚 太

內閣總理大臣 濱口 雄 幸 殿

郎

稟請

（東京文理科大學事務囑託）
九島清房

右東京文理科大学書記兼東京高等師範學校書記ニ採用致度キトコ
別紙履歷書記載ノ通本學囑託トシテ手當一箇月金八拾圓ヲ受ケ外ニ
軍人恩給二百四拾六圓ヲ受クルモノナルヲ以テ初任四級俸（一〇〇〇
給與致度ク此段稟請致シマス 以上

履 歴 書

本 籍 東京府東京市麹町區中六番町二十七番地戸主士族

現住所 同 荏原郡荏原町大字戸越一千七十七番地

勤七等 九島 清房

明治十九年九月廿五日生

學 歴 任 免 賞 罰 其 他

明治卅九年六月一日 海軍志願兵採用舞鶴海兵團

入團ヲ命ス

舞鶴鎮守府
兵 事 官

同 日 海軍五等主尉ヲ命ス

舞鶴海兵團

同 十一月十五日 新兵卒業ニ付軍艦對馬乗組ヲ命ス

舞鶴海兵團

同 日 海軍四等主尉ヲ命ス

同

同四十年 六月一日 海軍三等主尉ヲ命ス

軍艦對馬

同四十一年二月三日 舞鶴水雷團轉勤ヲ命ス

舞鶴海兵團

同	四月十五日	海軍二等主尉ヲ命ス	舞鶴水雷團
同	四十二年六月十日	乙種練習生試験合格ニ付海軍運	
		理學校入校ヲ命ス	舞鶴水雷團
同	十一月一日	海軍一等主尉ヲ命ス	海軍經理學校
同	十二月廿日	乙種練習生ノ教程卒業	同
同	十二月廿一日	舞鶴海兵團入團ヲ命ス	舞鶴海兵團
同	十二月廿二日	入 團	舞鶴海兵團
同	十二月廿五日	主計官事務室勤務ヲ命ス	同主計長
同	四十四年十二月十日	新兵教官助手ヲ命ス	舞鶴海兵團主計長
大正元年十二月十日	軍艦三笠乗組ヲ命ス		舞鶴海兵團
同	日	糧食倉庫係兼主計官事務助手ヲ	
	命ス		三笠主計長
同	二年 六月一日	ヨリ向三ヶ年再役許可	舞鶴海軍人事部

(美濃十三行全野紙)

同	三年六月一日	軍艦對馬ニ轉乘ヲ命ス	軍艦三笠
同	日	乗組、被服及糧食係ヲ命ス	軍艦對馬
同	七月一日	第三艦隊ニ編入	同
同	八月廿三日	日獨開戦	同
同	八月廿四日	上海發戰役ニ從事	同
同	四年九月廿一日	佐世保軍港ニ寄港	同
同	九月廿八日	舞鶴軍港ニ歸著	同
同	日	舞鶴海兵團入團ヲ命ス	同
同	十月十五日	庶務係助手トシテ海兵團副長事務室	
		勤務ヲ命ス	舞鶴海兵團
同	十一月七日	大正三四年戰役ニ功ニ依リ勳八等白	
		色桐葉章及金百三十圓下賜	賞 勳 局
同	日	從軍記念章授與	同

東京文里科大學

同	五年一月十九日	舞鶴海軍人事部ニ臨時派遣ヲ命ス	舞鶴海兵團
同	四月一日	舞鶴鎮守府勤務ヲ命ス	舞鶴海軍人事部
同	日	副官附庶務掛ヲ命ス	舞鶴鎮守府
同	五月十五日	現役満期前ノ爲メ舞鶴海兵團入團ヲ命ス(同日入團ス)	同
同	五月卅一日	任海軍三等尉宰(下士官判任官四等)	同
同	日	現役満期	舞鶴海兵團
同	六月一日	豫備役編入但本日ヨリ恩給ヲ受ク	同
同	日	海軍雇員(筆生)ヲ命シ月給十五圓ヲ給ス	舞鶴鎮守府
同	六年六月一日	自今月給十七圓ヲ給ス	同

(美濃十三行全野紙)

同	九月五日	依願解雇	舞鶴鎮守府
同	十二月十日	海軍雇員(筆生)ヲ命シ月給十七圓ヲ給ス	海軍省艦政局
同	同七年二月廿三日	海軍省經理局ニ轉勤ヲ命ス	同
同	同八年四月一日	自今月給十八圓ヲ給ス(外ニ臨時手當加給)	海軍省經理局
同	五月廿八日	依願解雇(家事ノ都合ニ依ル)	同
同	十月廿四日	日本赤十字社救護書記ヲ命シ本俸月給七十圓給與	日本赤十字社
同	日	但救護員任用規則ニ依リ陸海軍下士ノ待遇ヲ受ク	同
同	日	東部西伯利派遣臨時救護班付書記ヲ命ス	同

		但本俸ノ外ニ戰地加俸及臨時手當ノ支給ヲ受ケ	
同	十一月十一日	浦潮派遣軍ニ屬シ戰地勤務ヲ	
		命ス	日本赤十字社
同	十一月十五日	救護院開設	浦潮派遣軍軍醫部長
同	十二月十五日	戰捷記念章授與	賞勳局
同	九年四月廿五日	戰地慰勞金四拾二圓贈與	日本赤十字社社長
同	十一月十日	任期終了ニ付歸京ヲ命ス	同 社
同	十一月一日	大正四年乃至九年戰役ノ功ニ依リ敘勳七等授瑞寶章一時金參百圓下賜	賞勳局
同		從軍記章授與	同
同	十一月廿五日	歸京(本社ニ復歸ス)	

(美濃十三行全野紙)

同	十一月廿七日	殘務整理委員ヲ命ス	日本赤十字社
同	十二月廿二日	特別慰勞金百五十八圓給與	同
同	十二月廿五日	殘務完了ニ付委員ヲ免ス	同
同		救護書記ヲ解ク	同
同	同十年五月十七日	土木工手ヲ命シ月俸五十圓給與	東京府内務部土木課
同	十二月廿六日	月俸五十三圓給與	同
同	同十一年十二月廿六日	月俸五十六圓給與	同
同	同十二年三月廿五日	專科(法制)ヲ修業ス	專修大學
同	十月一日	普通恩給年額二百四十六圓ヲ	内閣恩給局
		給セラル(月ニ0.3)	
同	十二月卅一日	月俸五十八圓給與	東京府
同	同十三年六月卅日	月俸六十圓給與	同

同	十二月五日	月俸六十五圓給與	東京府
同	日	依願工手ヲ免ス	同
同	十二月六日	任横濱市書記補	横濱市役所
		月俸七十圓給與	
同十五年	九月十四日	任横濱市書記	
		給十級俸	同
同	九月十七日	依願免職務	同
同	日	滿一年以上在職ニ付退職給與	同
		金七十五圓給與	同
同	日	在職中格別勉勵ニ付慰勞金百	同
		貳拾圓給與	同
同	九月廿日	雇ヲ命シ月俸七十五圓給與	東京市役所
昭和二年十二月廿三日	月給七十九圓給與		同

(美濃十三行全野紙)

同	三年六月卅日	月給八十三圓給與	同
同	四年六月卅日	月給八十七圓給與	同
同	十月廿四日	月給九十一圓給與	同
		但外月手當金十八圓ノ支給	
		ヲ受ク	
同	日	願ニ依リ雇ヲ免ス	東京市役所
同	日	市務ニ關シ勤務勤カラス依テ	
		特ニ金四百七十七圓ヲ給ス	同
同	日	事務ヲ囑託ス	第一臨時教員養成所
		手當一ヶ月金八十圓給與	
同	日	事務ヲ囑託ス	
		會計課勤務	東京文理科大学
同	五年三月卅一日	手當一ヶ月金八十圓給與	東京文理科大学
		自今手當ヲ給セス	第一臨時教員養成所

東京文理科大學受より外紙之通東京
文理科大學書記に任用するに九島清房
傳絵支給、件索請あり之を九島清房
相承抄付及て毎通達する

文部大臣田中隆三



內務總理大臣濱口雄幸啟

(美濃十三行全野紙)